

令和7年度 事業報告書

社会福祉法人 北斗市社会福祉協議会

1 法人運営報告

(1) 正副会長会議の開催

・実施回数：4回

・開催場所：保健センター

※ この会議は、理事会及び評議員会に提出する議案について協議しました。

(2) 理事会の開催

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告・その他の事項を除く)
第1回	6月2日	1 令和6年度事業報告について 2 令和6年度決算報告について 3 令和7年度第1回評議員会の招集について 4 評議員選任・解任委員会に提出する評議員候補者の推薦について 5 評議員選任・解任委員会委員の選任について 6 評議員選任・解任委員会の招集について
第2回	9月16日	1 令和7年度北斗市社会福祉協議会会長表彰等の決定について 2 北斗市との災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定の締結について 3 ホームヘルパー就業規則の一部改正について 4 職員就業規則の一部改正について 5 正職員の給与に関する規程の一部改正について 6 継続雇用職員の取り扱い要綱の一部改正について 7 臨時職員等の取り扱い要綱の一部改正について 8 法人後見事業運営委員の報酬及び費用弁償の支給に関する要綱の一部改正について
第3回	12月11日	1 北斗市社会福祉協議会理事の辞任による退任について 2 職員就業規則の一部改正について 3 育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 4 福祉有償運送事業運営規程の一部改正について

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告・その他の事項を除く)
第4回	3月10日	1 令和7年度第1次補正予算について 2 令和7年度財政調整基金の処分について 3 理事・監事・評議員の選出に関する規程の変更について 4 職員就業規則の一部改正について 5 北斗市地域包括支援センターかけはし運営規程の一部改正について 6 理事等の費用弁償に関する規程の一部改正について 7 職員の旅費に関する規程の一部改正について 8 産業医の費用弁償に関する要綱の一部改正について 9 法人後見事業運営委員の報酬及び費用弁償の支給に関する要綱の一部改正について 10 令和8年度事業計画について 11 令和8年度当初予算について 12 令和8年度財政調整基金の処分について 13 評議員会の招集について

(3) 評議員会の開催

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告事項を除く)
第1回	6月24日	1 令和6年度事業報告について 2 令和6年度決算報告について
第2回	3月19日	1 令和7年度第1次補正予算について 2 令和7年度財政調整基金の処分について 3 理事・監事・評議員の選出に関する規程の改正について 4 理事等の費用弁償に関する規程の一部改正について 5 法人後見事業運営委員の報酬及び費用弁償の支給に関する要綱の一部改正について 6 令和8年度事業計画について 7 令和8年度当初予算について 8 財政調整基金の処分について

(4) 監査の実施

開催回	開催日	監 査 内 容
第1回	5月13日	令和6年度第4四半期会計・決算監査及び業務監査
第2回	8月19日	令和7年度第1四半期会計監査
第3回	10月22日	令和7年度第2四半期会計監査
第4回	1月27日	令和7年度第3四半期会計監査

2 各種事業実施報告

本会が実施した事業について、第3期北斗市地域福祉実践計画の基本目標ごとに、次のとおり報告します。

基本目標1 ふれあい・支え合うまちづくり

1 小地域ネットワーク活動推進事業

各町内会を単位として、一人暮らしの高齢者や障がい者等の見守り活動や日常生活支援活動を推進し、活動費を助成しました。

2 サロン活動支援事業

町内会やボランティア団体等で会館等を活用し、定期的・継続的に施設を開放しながら、各種の催しを計画し、高齢者等の引きこもりの予防や地域との関わりを深めるため「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進し、サロンを定期的に開催するとともに介護予防に資する運動等を取り入れている団体に対し、活動費の助成を行いました。（市委託事業）

【支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	実施状況	内 訳
令和7年度	(助成団体) (1団体) 18 団体	《令和7年度》 ・くろまついきいきサロン（久根別住民センター） 解散 ・悠々サロン（富川会館） 解散 ・親友サロン（中野通会館） 追加 ・キャンディーズ（飯生住民センター） 追加 ・シニア運動クラブ（久根別住民センター） 追加
令和6年度	(助成団体) (△1団体) 17 団体	・ふれあいサロン（高齢者センター） ・ふれあいふまねっとサロン（石別住民センター） ・茂辺地レクリエーションダンスひなげしの会（茂辺地住民センター） ・茂辺地地区わくわくサロンひだまり（茂辺地住民センター） ・くろまついきいきサロン（久根別住民センター） ・サロン「たまゆらの家」（市渡借家・市渡会館） ・悠々サロン（富川会館） ・富川団地ニコニコサロン（富川団地集会所） ・はまなすサロン（はまなす町内会館） ・ふまねっとサロンひまわり（久根別住民センター） ・浜分むくげサロン（浜分ふれあいセンター） ・すみれサロン（七重浜住民センター） ・はまっこサロン（七重浜住民センター） ・たまり場（谷好会館） ・サロン楽活の会（公民館） ・さくらの会（清川農村センター） ・おしゃべりルーム・はぎの（萩野会館）

3 「介護予防運動から始める地域づくり」活動

(1) ふまねっと運動普及事業

住民同士が気楽に、無理なく集える「ふれあい・いきいきサロン」や「ふまねっとサロン」等により、ふまねっと運動普及活動を実施します。

【ふまねっと運動実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	令和7年度					令和6年度				
	団体数	実施回数	参加者数	サポーター派遣者 総数 ボランティア		団体数	実施回数	参加者数	サポーター派遣者 総数 ボランティア	
老人クラブ	(1団体) 1団体	(1回) 1回	(24人) 24人	(1人) 1人	(1人) 1人	(0団体) 0団体	(0回) 0回	(0人) 0人	(0人) 0人	(0人) 0人
町内会	(△3団体) 4団体	(△13回) 44回	(△261人) 376人	(△25人) 110人	(△19人) 99人	(△1団体) 7団体	(△1回) 57回	(0人) 637人	(△7人) 135人	(27人) 118人
その他の団体	(2団体) 2団体	(2回) 2回	(37人) 37人	(3人) 3人	(3人) 3人	(△3団体) 0団体	(△11回) 0回	(△183人) 0人	(△26人) 0人	(△16人) 0人
地区団体	(△1団体) 13団体	(△4回) 152回	(△67人) 2,160人	(26人) 414人	(42人) 409人	(0団体) 14団体	(△8回) 156回	(84人) 2,227人	(△59人) 388人	(△13人) 367人
介護施設	(0事業所) 0事業所	(0回) 0回	(0人) 0人	(0人) 0人	(0人) 0人	(0事業所) 0事業所	(0回) 0回	(0人) 0人	(0人) 0人	(0人) 0人
合計	(△1団体) 20団体	(△14回) 199回	(△267人) 2,597人	(5人) 528人	(27人) 512人	(△4団体) 21団体	(△20回) 213回	(△99人) 2,864人	(△92人) 523人	(△6人) 485人

※ 「サポーター派遣者総数」欄中「ボランティア」欄は、ボランティアサポーターの人数です。

(2) ふまねっとサポーターの育成・ふまねっと本体等購入費助成事業

地域住民が自主的にふまねっと運動を実施できるよう、ふまねっとサポーター養成講座を開催し、ふまねっとサポーターを育成しました。

また、ふまねっと運動等を定期的実施する団体には、ふまねっと本体等の購入費の一部を助成しております。

【活動実績】

《表中()内は対前年度比較》

		令和7年度	令和6年度
サポーター養成講座	実施回数	(0回) 1回	(0回) 1回
	養成人数	(0人) 3人	(△1人) 3人
ふまねっとサポーター総人数		(3人) 117人	(3人) 114人
サポーターフォローアップ研修		(0回) 0回	(△1回) 0回
サポーター自主練習会		(△4回、△ 33人) 32回、423人	(1回、△ 51人) 36回、456人
サポーターの派遣	総数	(5人) 528人	(△85人) 523人
	職員	(△22人) 16人	(△93人) 38人
	普及活動員	(27人) 512人	(8人) 485人
ふまねっと本体の貸し出し		(△15件、△58セット) 170件、253セット	(△4件、△6セット) 185件、311セット
ふまねっと本体購入費助成		(0件) 0件	(0件) 0件

(3) 誰もが参加できる介護予防運動の普及

ふまねっと運動など老若男女問わず、レクリエーション感覚で楽しめる運動の普及に努めます。高齢者を中心とした地域住民が自由に出入りし交流ができる、「ふれあい・いきいきサロン」などの憩いの場づくりを進めるとともに、定期的にサロン活動を実施している団体に活動費を助成するなど自主的活動を支援しました。

【レクリエーションボッチャ実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	令和7年度			令和6年度		
	団体数	実施回数	参加者数	団体数	実施回数	参加者数
市民交流会	(0チーム) 18チーム	(0回) 1回	(0人) 58人	(0チーム) 18チーム	(0回) 1回	(8人) 58人
老人クラブ	(0団体) 0団体	(0回) 0回	(0人) 0人	(△3団体) 0団体	(△4回) 0回	(△45人) 0人
町内会	(△2団体) 6団体	(△11回) 26回	(△248人) 290人	(2団体) 8団体	(2回) 37回	(91人) 538人
サロン	(1団体) 7団体	(15回) 70回	(66人) 774人	(△1団体) 6団体	(△2回) 55回	(64人) 708人
その他の団体	(△2団体) 10団体	(△1回) 25回	(△371人) 654人	(1団体) 12団体	(5回) 26回	(221人) 691人
合計	(△3団体) 23団体	(3回) 121回	(△219人) 1,718人	(△1団体) 26団体	(1回) 118回	(331人) 1,937人

【カーリンコン実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	令和7年度			令和6年度		
	団体数	実施回数	参加者数	団体数	実施回数	参加者数
老人クラブ	(0団体) 0団体	(0回) 0回	(0人) 0人	(0団体) 0団体	(0回) 0回	(0人) 0人
町内会	(0団体) 1団体	(0回) 1回	(9人) 24人	(1団体) 1団体	(1回) 1回	(15人) 15人
サロン	(0団体) 2団体	(0回) 24回	(1人) 351人	(△2団体) 2団体	(△9回) 24回	(△31人) 350人
その他の団体	(0団体) 1団体	(△1回) 1回	(△7人) 8人	(0団体) 1団体	(1回) 2回	(8人) 15人
合計	(0団体) 4団体	(△1回) 26回	(3人) 383人	(△1団体) 4団体	(△7回) 27回	(△8人) 380人

4 オレンジカフェ(認知症カフェ)支援活動

認知症への正しい理解を普及・促進するため、地域のサロンなどを活用し、地域住民及びほくと市認知症の人と家族の会会員を対象に、専門職や地域貢献に取り組む企業の協力を得て、年2回、認知症カフェを開催しました。

(1) ほくと市認知症の人と家族の会(すみれの会)開催

- ・日時場所 令和7年6月16日 まちかどサロンJUN
- ・講義「熱中症と認知症」 訪問看護ほくと 佐々木 亮 氏

(2) 包括支援センター開催

- ・日時場所 令和7年9月30日 ふれあい食堂いこい
- ・講義「認知症予防と口腔ケア」 北海道歯科衛生士会
- ・認知症VR体験

5 子育て支援の充実

(1) 南渡島ファミリー・サポート・センター運営事業

子育て支援の一環として、提供会員の養成を行うとともに、提供会員と依頼会員の会員同士による相互援助活動を支援しました。（市委託事業）

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	依頼件数	会 員 数			
		提供会員数	依頼会員数	両方会員数	合 計
令和7年度	(△396件) 631件	(1人) 156人	(△40人) 493人	(△1人) 34人	(△40人) 683人
令和6年度	(△277件) 1,027件	(0人) 155人	(△22人) 533人	(△2人) 35人	(△24人) 723人

(2) 子育て世帯訪問支援事業

家事・育児等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭の居宅に訪問支援員を派遣し、悩みを傾聴するとともに、家事・育児等の支援を行いました。（市委託事業）

【支援実績】

	訪問支援員数	子育て世帯数	訪問回数
令和7年度	(1人) 4人	(2世帯) 8世帯	(27回) 68回
令和6年度	(初年度) 3人	(初年度) 6世帯	(初年度) 41回

(3) 産前・産後サポート事業

産前・産後のため、家事や育児が困難な家庭に対し、産前産後支援ヘルパーを派遣しました。（市委託事業）

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和7年度	(△10人) 15人	(△25人) 50人	(△81回) 137回
令和6年度	(4人) 25人	(10人) 75人	(23回) 218回

(4) 子ども食堂等事業運営助成事業

令和5年度より、市内で子ども食堂等を運営している団体に対し、運営費の一部助成を行っており、令和7年度も活動支援を継続いたしました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	子ども食堂(2か所)		フードパントリー		その他団体行事	
	実施回数	延べ参加者数	実施回数	延べ配布世帯数	実施回数	延べ参加者数
令和7年度	(△2回) 50回	(421人) 1,981人	(0回) 4回	(58世帯) 298世帯	(△1回) 7回	(165人) 325人
令和6年度	(23回) 52回	(797人) 1,560人	(△4回) 4回	(△202世帯) 240世帯	(5回) 8回	(86人) 160人

6 生活困窮者等の支援事業

(1) 生活困窮者自立相談支援事業

北斗市生活相談支援センターを設置し、生活困窮者や引きこもり、ニートなどで生活に困窮している人に対して、自立した生活が送れるよう相談支援、就労準備支援及び家計相談支援を実施しました。（市委託事業）

【相談実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	令和7年度		令和6年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
相談件数	(30件) 242件	(20件) 509件	(△83件) 212件	(△132件) 489件
男性	(13件) 136件	(△29件) 315件	(△46件) 123件	(△10件) 344件
女性	(17件) 106件	(49件) 194件	(△37件) 89件	(△123件) 145件

【相談内容(実件数)】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	令和7年度	令和6年度
生活応急資金貸付	(14件) 28件	(△15件) 14件
生活福祉資金貸付	(19件) 159件	(△64件) 140件
生活苦・借金返済	(△12件) 29件	(4件) 41件
その他	(9件) 26件	(△8件) 17件
合計	(30件) 242件	(△83件) 212件

【支援件数(延べ回数)】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	令和7年度	令和6年度
電話相談・連絡	(42回) 196回	(△61回) 154回
訪問・同行支援	(△73回) 102回	(△10回) 175回
面接	(22回) 103回	(△31回) 81回
他機関との電話照会等	(△26回) 12回	(△4回) 38回
その他	(55回) 96回	(△26回) 41回
合計	(20回) 509回	(△132回) 489回

(2) 生活福祉資金の貸付支援

低所得世帯や母子世帯、障がい者世帯等を対象に、北海道社会福祉協議会が実施している総合支援資金、福祉資金、教育支援資金等の貸付に係る相談・支援を行いました。

【貸付実績】

《表中()内は対前年度比較》

資金別 世帯別	令和7年度					令和6年度				
	総合 支援	福祉	教育	その他	合計	総合 支援	福祉	教育	その他	合計
低所得			(1件) 1件	(3件) 4件	(4件) 5件				(1件) 1件	(1件) 1件
母子		(△1件) 0件	(1件) 1件		(0件) 1件		(1件) 1件	(△1件) 0件		(0件) 1件
身障								(△3件) 0件		(△3件) 0件
生保			(1件) 1件		(1件) 1件					
離職者										
被災者										
合計		(△1件) 0件	(3件) 3件	(3件) 4件	(5件) 7件		(1件) 1件	(△4件) 0件	(1件) 1件	(△2件) 2件

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分	令和7年度		令和6年度	
	実相談人数	延べ相談件数	実相談人数	延べ相談件数
貸付等相談	(△21件) 18人	(△23件) 27件	(4人) 39人	(△14件) 50件
償還等相談	(40人) 141人	(80件) 232件	(△68人) 101人	(122件) 152件
合計	(19人) 159人	(57件) 259件	(△64人) 140人	(△136件) 202件

(3) 生活応急資金の貸付

低所得世帯の経済的自立と生活意欲の向上を図るため、一時的に必要な資金の貸付を行いました。

【貸付実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分	令和7年度		令和6年度	
	貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
生活保護世帯	(1件) 12件	(215,000円) 440,000円	(8件) 11件	(160,000円) 225,000円
母子家庭世帯	(1件) 1件	(70,000円) 70,000円	(△1件) 0件	(△60,000円) 0円
低所得者世帯	(6件) 8件	(440,000円) 540,000円	(△4件) 2件	(△320,000円) 100,000円
合計	(8件) 21件	(725,000円) 1,050,000円	(3件) 13件	(△220,000円) 325,000円

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度		令和6年度	
	実相談人数	延べ相談件数	実相談人数	延べ相談件数
貸付等相談	(2人) 12人	(△11件) 12件	(△11人) 10人	(△19件) 23件
償還等相談	(12人) 16人	(34件) 40件	(△4人) 4人	(△13件) 6件
合 計	(14人) 28人	(23件) 52件	(△15人) 14人	(△32件) 29件

(4) 歳末福祉見舞金の配分

市民の皆様からの歳末たすけあい募金及び福祉灯油用途指定の寄附金を財源として、年末に歳末福祉見舞金を配分しました。

【歳末福祉見舞金(福祉灯油代) 配分実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分		準要保護世帯	遺児世帯	独居世帯	合 計
令和7年度	世帯数	(△27世帯) 174世帯	(△3世帯) 10世帯	(△2世帯) 14世帯	(△32世帯) 198世帯
	配分額	(△324,000円) 2,088,000円	(△36,000円) 120,000円	(△24,000円) 168,000円	(△384,000円) 2,376,000円
令和6年度	世帯数	(△3世帯) 201世帯	(△2世帯) 13世帯	(△1世帯) 16世帯	(△6世帯) 230世帯
	配分額	(△36,000円) 2,412,000円	(△24,000円) 156,000円	(△12,000円) 192,000円	(△72,000円) 2,760,000円

7 心配ごと相談事業の推進

住民の悩みごとや心配ごとなどの相談に応じる「よろず相談窓口」を通年開設し、住民の福祉増進を図るための相談事業を行いました。

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

令和7年度	相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	離婚	医療	財産	母子
	件 数	(0) 1		(△2) 0	(2) 2			(2) 3	(2) 2	
	相談内容	苦情	人権	健康	職業	精神	教育	その他	合 計	
	件 数		(1) 1		(3) 3	(△1) 0		(5) 6	(12) 18件	
令和6年度	相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	離婚	医療	財産	母子
	件 数	(0) 1		(1) 2	(△1) 0			(1) 1		
	相談内容	苦情	人権	健康	職業	精神	教育	その他	合 計	
	件 数					(1) 1		(0) 1	(2) 6件	

8 高齢者見守り活動等の充実

高齢社会における在宅福祉の一環として、旧上磯地区では民生児童委員が北斗市産のお米を、旧大野地区では民生児童委員と大野高校の生徒が手作りのカップケーキとリンゴまたはお花を持って、70歳以上の一人暮らしのお年寄宅を訪問し、話し相手になるなどして安否確認とふれあい活動を行いました。

【実施世帯数】

《表中()内は対前年度比較》

	実施世帯数	地 区 別 内 訳	
令和7年度	(49世帯) 1,861世帯	旧上磯地区 (38世帯) 1,510世帯	旧大野地区 (11世帯) 351世帯
令和6年度	(147世帯) 1,812世帯	旧上磯地区 (119世帯) 1,472世帯	旧大野地区 (28世帯) 340世帯

9 ひきこもり相談会及びひきこもり家族交流会の実施

ひきこもり当事者や家族の方などが社会から孤立しないようアドバイザー同席による相談会を毎月開催し助言を行うとともに、悩みを抱える当事者や家族の方などと気持ちを共有し情報交換ができる居場所、当事者・家族・支援者の方などを支援する場、安心できる仲間作りの場として、令和7年度より家族交流会を毎月実施いたしました。

10 福祉票事業

要介護者の緊急時の連絡先等を記載する福祉票を配付し、緊急時には救急隊員が福祉票を活用できるように対策を講じ、安心した日常生活の確保に努めました。

11 介護保険事業等の実施

(1) 居宅介護支援事業

ケアマネジャーを配置し、居宅における介護サービス計画（ケアプラン）の作成及び介護支援を実施しました。

【ケアプラン作成件数】

《表中()内は対前年度比較》

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
令和7年度	(65件) 598件	(△16件) 387件	(3件) 107件	(△31件) 78件	(△5件) 12件	(16件) 1,182件
令和6年度	(△94件) 533件	(83件) 403件	(9件) 104件	(29件) 109件	(△8件) 17件	(19件) 1,166件

【要介護度認定調査実施状況】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度	令和6年度
要介護度認定調査件数	(7件) 121件	(6件) 114件

(2) 訪問介護事業

居宅における介護（介護保険、障害福祉サービス）のため、ヘルパーを派遣し、生活援助や身体介護等を実施しました。

ア 介護保険事業

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	介護度	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)						
			身体 介護	生活 援助	身体 生活	介護 Ⅰ型	介護 Ⅱ型	介護 Ⅲ型	合計
令和 7年度	総合事業	(10) 10				(0) 0	(79) 79	—	(79) 79
	要支援 1	(22) 67	—	—	—	(113) 250	(△43) 17	—	(70) 267
	要支援 2	(△19) 62	—	—	—	(△37) 99	(△129) 282	(0) 0	(△166) 381
	要介護 1	(28) 276	(△26) 366	(121) 1,514	(178) 488	—	—	—	(273) 2,368
	要介護 2	(△42) 128	(△33) 239	(△309) 277	(△56) 297	—	—	—	(△398) 813
	要介護 3	(2) 31	(11) 21	(△342) 86	(△72) 21	—	—	—	(△403) 128
	要介護 4	(4) 26	(△119) 2	(55) 86	(17) 87	—	—	—	(△47) 175
	要介護 5	(△4) 0	(△4) 0	(△4) 0	0	—	—	—	(△8) 0
	合 計	(1) 600	(△171) 628	(△479) 1,963	(67) 893	(76) 349	(△93) 378	(0) 0	(△600) 4,211
令和 6年度	総合事業	(△6) 0				(△25) 0	(0) 0	—	(△25) 0
	要支援 1	(17) 45	—	—	—	(31) 137	(60) 60	—	(91) 197
	要支援 2	(△34) 81	—	—	—	(△127) 136	(△12) 411	(0) 0	(△139) 547
	要介護 1	(△38) 248	(7) 392	(△330) 1,393	(26) 310	—	—	—	(△297) 2,095
	要介護 2	(26) 170	(81) 272	(△31) 586	(227) 353	—	—	—	(277) 1,211
	要介護 3	(△43) 29	(△41) 10	(△137) 428	(△139) 93	—	—	—	(△317) 531
	要介護 4	(△16) 22	(△153) 121	(△21) 31	(△109) 70	—	—	—	(△283) 222
	要介護 5	(△8) 4	(△136) 4	(0) 4	0	—	—	—	(△136) 8
	合 計	(△102) 599	(△242) 799	(△519) 2,442	(5) 826	(△121) 273	(48) 471	(0) 0	(△829) 4,811

※介護Ⅰ型：週1回程度の利用、介護Ⅱ型：週2回程度の利用、介護Ⅲ型：週3回程度の利用

イ 障害福祉サービス（居宅介護）事業

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	区 分	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)					合 計
			身体 介護	家事 援助	重度 訪問	通院	同行 援護	
令和 7年度	身体障害	(28) 120	(28) 183	(11) 400	—	(△49) 72	(△11) 12	(△21) 667
	知的障害	(1) 24	—	(△1) 103	—	(11) 45	—	(10) 148
	障 害 児	(1) 12	(15) 38	—	—	(1) 15	—	(16) 53
	精神障害	(△42) 81	(△11) 0	(△8) 726	—	(△26) 108	—	(△45) 834
	合 計	(△12) 237	(32) 221	(2) 1,229	—	(△63) 240	(△11) 12	(△40) 1,702
令和 6年度	身体障害	(△22) 92	(△5) 155	(△71) 389	—	(△71) 121	(△50) 23	(△197) 688
	知的障害	(△1) 23	—	(0) 104	—	(△2) 34	—	(△2) 138
	障 害 児	(5) 11	(1) 23	—	—	(7) 14	—	(8) 37
	精神障害	(△22) 123	(11) 11	(△338) 734	—	(△156) 134	—	(△483) 879
	合 計	(△40) 249	(7) 189	(△409) 1,227	—	(△222) 303	(△50) 23	(△674) 1,742

(3) 法外介護サービス事業

介護保険法や障害者自立支援法では対応できない介護サービス等を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和7年度	(△2人) 2人	(△6人) 2人	(△4回) 11回
令和6年度	(△1人) 4人	(3人) 8人	(10回) 15回

(4) 福祉有償運送事業

介護を必要とする身体の不自由な高齢者や障がい者等であって、移送手段を確保することが困難な方に対し、福祉車両による移送を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	介護保険		自立支援		合 計	
	利用者数	利用回数	利用者数	利用回数	利用者数	利用回数
令和7年度	(△30人) 223人	(△112回) 463回	(△24人) 154人	(△88回) 247回	(△54人) 377人	(△200回) 710回
令和6年度	(△16人) 253人	(60回) 575回	(△47人) 178人	(△227回) 335回	(△63人) 431人	(△167回) 910回

12 市からの受託事業の実施

(1) 北斗市地域包括支援センター事業（市委託事業）

北斗市地域包括支援センターかけはしを設置し、要支援者の自立を目指した取組として、以下の事業等を実施しました。

ア 総合相談支援事業

【相談実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	令和7年度		令和6年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
センター来所	(0件) 107件	(△50件) 323件	(14件) 107件	(32件) 373件
電話相談	(△60件) 634件	(△179件) 4,465件	(24件) 694件	(183件) 4,644件
自宅訪問	(△42件) 226件	(△200件) 2,633件	(41件) 268件	(211件) 2,833件
その他	(3件) 25件	(90件) 302件	(△ 3件) 22件	(△ 5件) 212件
合計	(△99件) 992件	(△339件) 7,723件	(76件) 1,091件	(421件) 8,062件

【相談内容】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	令和7年度		令和6年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
介護に関すること	(△67件) 615件	(△123件) 4,852件	(37件) 682件	(124件) 4,975件
介護予防・生活支援サービスに関すること	(△1件) 94件	(34件) 556件	(△15件) 95件	(△136件) 522件
医療に関すること	(△ 4件) 13件	(△23件) 194件	(△ 3件) 17件	(56件) 217件
認知症に関すること	(△6件) 25件	(139件) 337件	(△12件) 31件	(△165件) 198件
権利擁護に関すること	(12件) 68件	(△94件) 834件	(11件) 56件	(170件) 928件
介護者の離職防止に関すること	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件
その他	(△33件) 177件	(△272件) 950件	(58件) 210件	(372件) 1,222件
合計	(△99件) 992件	(△339件) 7,723件	(76件) 1,091件	(421件) 8,062件

【相談者区分】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	令和7年度		令和6年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
本人	(△50件) 281件	(△186件) 1,595件	(72件) 331件	(167件) 1,781件
家族	(19件) 314件	(△56件) 2,258件	(3件) 295件	(59件) 2,314件
介護支援専門員	(11件) 104件	(5件) 634件	(△14件) 93件	(43件) 629件

	令和7年度		令和6年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
介護サービス事業所	(△22件) 44件	(62件) 1,215件	(1件) 66件	(19件) 1,153件
行政関係	(△4件) 71件	(△61件) 868件	(△35件) 75件	(△39件) 929件
医療機関	(△20件) 57件	(36件) 530件	(16件) 77件	(22件) 494件
その他の関係機関	(14件) 61件	(34件) 380件	(9件) 47件	(82件) 346件
民生委員・町内会	(△42件) 44件	(△150件) 158件	(22件) 86件	(64件) 308件
相談協力者	(△1件) 3件	(△7件) 18件	(4件) 4件	(22件) 25件
近隣住民・知人	(△4件) 13件	(△16件) 67件	(△2件) 17件	(△18件) 83件
合計	(△99件) 992件	(△339件) 7,723件	(76件) 1,091件	(421件) 8,062件

イ 権利擁護事業

【相談支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度		令和6年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
成年後見制度	(12件) 32件	(102件) 294件	(13件) 20件	(142件) 192件
消費者被害	(0件) 1件	(△16件) 3件	(0件) 1件	(17件) 19件
困難事例	(5件) 6件	(44件) 91件	(△3件) 1件	(△83件) 47件
その他	(△4件) 9件	(△142件) 111件	(△3件) 13件	(△34件) 253件
合計	(13件) 48件	(△12件) 499件	(7件) 35件	(42件) 511件

ウ 虐待

【相談支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度		令和6年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
身体的虐待	(5件) 13件	(22件) 189件	(0件) 8件	(37件) 167件
経済的虐待	(△7件) 2件	(△92件) 57件	(4件) 9件	(42件) 149件
精神的虐待	(2件) 4件	(68件) 85件	(△1件) 2件	(5件) 17件
性的虐待	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件
介護放棄	(△1件) 1件	(△79件) 4件	(1件) 2件	(43件) 83件
合計	(△1件) 20件	(△81件) 335件	(4件) 21件	(127件) 416件

エ 介護予防マネジメント事業

【介護予防支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度		令和6年度	
	実人数	うち新規	実人数	うち新規
要支援1	(104人) 1,452人	(9人) 47人	(131人) 1,348人	(△13人) 38人
要支援2	(191人) 2,116人	(8人) 50人	(△217人) 1,925人	(△21人) 42人
合計	(295人) 3,568人	(17人) 97人	(△86人) 3,273人	(△34人) 80人
月平均	(24人) 297人	(1人) 8人	(△7人) 273人	(△3人) 7人

【介護予防ケアマネジメント実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度		令和6年度	
	実人数	うち新規	実人数	うち新規
ケアマネジメントA	(18人) 2,859人	(△3人) 117人	(118人) 2,841人	(31人) 120人
ケアマネジメントB	(△123人) 1,559人	(8人) 24人	(△131人) 1,682人	(△8人) 16人
合計	(△105人) 4,418人	(5人) 141人	(△13人) 4,523人	(23人) 136人
月平均	(△9人) 368人	(1人) 12人	(△1人) 377人	(2人) 11人

オ 包括的・継続的ケアマネジメント事業

【活動実績】

《表中()内は対前年度比較》

事業名	令和7年度	令和6年度
福祉関係事業所研修会(包括・市・ケアマネ協会)	(0回) 8回	(3回) 8回
道南認知症疾患医療連携協議会及び研修会	(1回) 1回	(0回) 0回
地域ケア会議	(2回) 10回	(3回) 8回
事例検討会	(△1回) 3回	(2回) 4回
高齢者虐待予防研修会	(3回) 8回	(1回) 5回
主任介護支援専門員の集い	(2回) 3回	(△1回) 1回
保健・医療・福祉・介護の連携会議	(4回) 8回	(3回) 4回
北斗市介護支援専門員協会研修	(2回) 2回	(△2回) 0回
脳卒中对策専門部会研修	(0回) 1回	(1回) 1回
難病対策専門部会研修	(1回) 2回	(0回) 1回
関係機関連携研修	(0回) 12回	(1回) 12回

カ 地域づくり

【活動実績】

《表中()内は対前年度比較》

事業名	令和7年度	令和6年度
地域介護予防講座(予防体操含む)	(0 講座) 14 講座	(7 講座) 14 講座
認知症家族の会定例会・役員会	(△ 1回) 11 回	(△ 1回) 12 回
運営推進会議(現地参加分のみ。書面開催を除く。)	(26回) 71 回	(27回) 45 回
認知症サポーター養成講座	(△1会場) 6 会場	(2会場) 7 会場

キ 地域支援事業(訪問アセスメント)

【アセスメント実績】

《表中()内は対前年度比較》

事業名	令和7年度	令和6年度
食の自立支援事業	(16件) 40 件	(△23件) 24 件
軽度生活援助事業	(0件) 0 件	(0件) 0 件
生活管理短期宿泊	(1件) 1 件	(△ 2件) 0 件

(2) 保健センターの管理業務

北斗市保健センターの指定管理者として本会が常駐し、センターの貸出業務及び施設管理等を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	年間利用者数	月平均利用者数
令和7年度	(△251人) 7,576 人	(△22人) 631 人
令和6年度	(△425人) 7,827 人	(△35人) 653 人

(3) 認知症初期集中チーム業務(市委託事業)

市が実施する「認知症初期集中チーム」に本会職員を参加させ、認知症対策に取り組む事業でございますが、令和7年度は業務がありませんでした。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	利用者数	チーム会議	戸別訪問
令和7年度	(△1人) 0 人	(△1回) 0 回	(0回) 0 回
令和6年度	(0人) 1 人	(0回) 1 回	(△16回) 0 回

(4) 生活管理指導員派遣事業(市委託事業)

基本的な生活習慣が欠如するなど、社会適応が困難な高齢者が日常生活の指導等を必要とする場合に指導員を派遣する事業ですが、利用実績はありませんでした。

(5) 除雪サービス事業（市委託事業）

労力その他の理由により除雪が困難な高齢者世帯等に対して、積雪による災害の発生等を未然に防ぐため、町内会等の除雪協力員により居宅の除雪を行いました。

【実施世帯数】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	高齢者世帯	高齢者独居	障がい者世帯	障がい者独居	高齢者世帯 障がい者世帯	高齢者独居 障がい者独居	合 計
令和7年度	(9世帯) 107世帯	(△9世帯) 345世帯	(1世帯) 7世帯	(△1世帯) 11世帯	(1世帯) 5世帯	(△1世帯) 2世帯	(0世帯) 477世帯
令和6年度	(18世帯) 98世帯	(△24世帯) 354世帯	(△1世帯) 6世帯	(2世帯) 12世帯	(0世帯) 4世帯	(0世帯) 3世帯	(△5世帯) 477世帯

(6) 食の自立支援事業（市委託事業）

調理困難な高齢者に対して、定期的に居宅を訪問し、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに利用者の安否確認を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

サービス名	調理施設	令和7年度		令和6年度	
		実利用者数	延べ利用者数	実利用者数	延べ利用者数
配食サービス	特養 清華園	(2人) 99人	(△1,594人) 13,642人	(△14人) 97人	(△929人) 15,236人

(7) 家族介護者交流事業（市委託事業）

重度の高齢者を介護している家族に対し、介護から一時的に解放し、心身の元気回復を図るための家族介護者交流事業ですが、令和7年度の申し込みはありませんでした。

(8) 移動支援サービス事業（市委託事業）

屋外での移動が困難な障がい者に対して、社会生活上、必要不可欠な外出や余暇活動などの社会参加のための外出の際にヘルパーを派遣し、移動の支援を行いました。

【利用実績】

《表中（ ）内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和7年度	(0人) 5人	(7人) 17人	(12回) 23回
令和6年度	(0人) 5人	(△5人) 10人	(△68回) 11回

(9) 手話通訳者養成事業（市委託事業）

聴覚障がい者の日常生活を支援するための手話通訳者を養成する事業について、利用の実績はありませんでした。

(10) 生活支援体制整備事業（市委託事業）

介護保険制度の総合事業の推進による地域の資源の開発や多様な主体のネットワーク化等を図るため、本会内に生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）2名を配置し、生活支援サービス等の基盤整備に取り組みました。

(11) 軽度生活援助事業（市委託事業）

在宅でひとり暮らしの高齢者の自立した日常生活を維持し、要介護状態への進行防止を図るためのヘルパーの派遣事業ですが、令和7年度の利用実績はありませんでした。

基本目標2 認めあい・助けあう心を育む人づくり

1 社会福祉大会等の開催

(1) 社会福祉大会の開催

10月29日、北斗市総合文化センターかなで〜において「第19回北斗市社会福祉大会」を開催し、社会福祉事業に貢献のあった11名の方に表彰状の授与、1団体に感謝状の授与をそれぞれ行いました。

贈呈式終了後は、「笑って長生き！～みんなで広げよう笑顔の輪～」と題して、介護福祉漫談家 メイミ 氏を講師に迎え、受講者参加型の講演やパワフルなパフォーマンスで会場を明るく楽しい雰囲気盛り上げていただきました。

また、同日、社会福祉大会開催に併せてふれあい福祉まつり in 北斗を開催し、社協事業や市内サロン活動等の活動を紹介するパネル展示を実施いたしました。

(2) ふれあい広場の開催

令和7年度は、社会福祉法人函館緑花会では、6年ぶりに「美ヶ丘収穫感謝の日」事業が開催され、青空のもと、施設利用者の方やご家族の方などたくさんの方が来場され楽しい時間を過ごされておりました。

社会福祉法人侑愛会では各施設により個々にお祭などが開催されることとなり、「ふれあい広場」については中止となりました。

(3) つながるハートマルシェの開催

3月30日、保健センターにおいて初開催となるつながるハートマルシェを開催いたしました。

世代など関係なく地域の方が自由に過ごし交流が出来る居場所づくり、地域住民の交流の場としてこの事業をとおして地域のつながりが広がることを期待して実施いたしました。

当日は、小学生から大人まで90名の参加があり、ボッチャ、ふまねっと、ラダーゲッター、輪投げ、ゲームなどで世代間交流を深め、常時笑い声が施設内に響いておりました。また、食生活改善協議会の皆様や農家の方のご協力による食事提供、社協相談会、ボランティア提供会員の受付も行いました。

今後も孤立している方やひきこもりの方などを社会・地域につなげること、事業をきっかけとした社会参加、農福連携への発展など、人と人・人と社会の交流の始まり、社会参加へ繋げるきっかけの場としての居場所づくりを考えて参ります。

2 福祉教育の推進

(1) 福祉教育への支援

地域づくり活動や福祉教育活動等に取り組む団体・学校等に対し、活動費の助成を行いました。

【ボランティア活動費助成団体等】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度	令和6年度
ボランティア活動団体数	(△1 団体) 5 団体	(0 団体) 6 団体
ボランティア活動学校数	(0 高校) 1 高校	(0 高校) 1 高校

(2) 福祉講座等の開催

3月17日、北斗市総合文化センターかなで〜において、福祉講座を開催しました。特定非営利活動法人レター・ポスト・フレンド相談ネットワーク理事長の田中敦氏を講師に迎え、「ひきこもり当事者を地域で支える」と題して講義をいただき、その後には鼎談（ていだん）として参加者から手書きで書かれたメモの質問に一つ一つ丁寧にお答えいただきました。

ひきこもり当事者が孤独・孤立を深めないための地域での支え方や支援活動、居場所づくりなどについて参加者の皆様とともに学びました。

3 地域福祉活動の担い手育成

アクティブシニアや子育てを終えた女性等に働きかけて、地域福祉活動の担い手となる人材の発掘、育成に取り組みました。

また、高齢者自身の豊富な経験や知識、特技などを地域住民のために活かし、アクティブシニアが生活支援の担い手としてその技術を発揮できる事業づくりに努めました。

4 福祉人材の確保

新たな福祉課題に対応していくため、職員の資質の向上と意識改革を目指し、職員が希望する各種研修・講習等に積極的に参加させ、人材の育成に取り組みました。

職員の積極的な自己啓発意欲を促進し、業務遂行能力を高めるため、資格取得に要する受講料などを助成する職員資格取得等助成制度を設けるなど、職員のスキルアップに努めております。

5 市民活動サポートセンター事業

市民協働による「地域づくり」を目的として市民活動サポートセンターを設置し、高齢者等の生活支援や地域づくりを主な目的として活動する個人又は団体を支え、協働による「地域づくり」の推進に努めました。

また、個人、団体のボランティア活動のサポートのほか、有償ボランティア事業であるぷちぼらの活動について提供会員と依頼会員の会員同士による相互援護活動を支援しました。

【ボランティア登録者数等】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度	令和6年度
ボランティア登録総数	(△40名) 324名	(△27名) 364名
個人	(△8名) 59名	(3名) 67名
団体	(△1団体△25名) 12団体 156名	(0団体△25名) 13団体 181名
除雪協力員	(△7名) 109名	(△5名) 116名
ボランティア紹介者数	(34名) 838名	(△19名) 804名
個人ボランティア	(14名) 18名	(△4名) 4名
団体ボランティア	(2団体20名) 6団体 820名	(△2団体△15名) 4団体 800名
新規設立団体数及び会員数	(0団体0名) 0団体 0名	(0団体0名) 0団体 0名

【有償ボランティア事業】

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	提供会員 登録数	提供会員 活動数	依頼件数	依頼内容					
				買い物 代行	ごみの 処理	清 掃	草取り	話 し 相 手	その他
令和7年度	(11人) 77人	(68人) 462人	(52件) 332件	(4件) 63件	(17件) 26件	(29件) 65件	(10件) 139件	(△16件) 2件	(8件) 27件
令和6年度	(5人) 66人	(△104人) 394人	(△117件) 270件	(47件) 59件	(0件) 9件	(24件) 36件	(△46件) 129件	(△147件) 18件	(5件) 19件

6 権利擁護の推進

(1) 法人後見事業の推進

判断能力が不十分で意思決定が困難な人の判断能力を補うため、当法人が成年後見人に就任し、本人の権利擁護を図り、地域福祉の推進に寄与しました。

【受任実績】

《表中()内は対前年度比較》

	受任件数	内 訳
令和7年度	(0人) 9件	施設等入居者9名
令和6年度	(1人) 9件	施設等入居者9名

(2) 日常生活自立支援事業（道社協委託事業）

高齢や障害により日常生活の判断能力に不安のある方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理などの援助を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	利用者数	支援回数	支援員数
令和7年度	(2人) 6人	(49回) 160回	(1人) 7人
令和6年度	(0人) 4人	(40回) 111回	(0人) 6人

7 ボランティア人材の育成

ボランティアの新たな担い手づくりのために、ボランティア養成講座の開催や市民活動サポートセンターに登録している有償ボランティアの皆さんの情報交換会などを行い、ボランティア人材の育成に努めました。

基本目標3 連携・協働に向けた組織づくり

1 会員増強に向けた取り組み

本会の財政基盤の確立を図るため、市民の皆様のご理解と町会連合会のご協力をいただき戸別会員の加入促進、及び市内の企業・事業所等に対し、賛助会員の加入促進に取り組みました。

【会員等実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度		令和6年度	
	内 訳	金 額	内 訳	金 額
戸別会員	(△364世帯) 12,969世帯	(△72,800円) 2,593,800円	(△148世帯) 13,333世帯	(△29,600円) 2,666,600円
個人会員	(5人) 189人	(5,000円) 189,000円	(△10人) 184人	(△10,000円) 184,000円
団体会員	(△1団体) 60団体	(△3,000円) 180,000円	(△1団体) 61団体	(△3,000円) 183,000円
特別会員	(0町会) 85町会	(0円) 170,000円	(0町会) 85町会	(0円) 170,000円
賛助会員	(0事業所) 129事業所	(4,385円) 1,064,000円	(△1事業所) 129事業所	(△14,385円) 1,059,615円
合 計		(△66,415円) 4,196,800円		(△56,985円) 4,263,215円

※賛助会員増強運動期間 6月10・11・13日の3日間

2 情報提供の充実

(1) 社協だよりの発行

社協の事業内容の理解と支援をいただくため「社協だより」を4回発行し全世界帯へ配布するとともに、ホームページにより北斗市社会福祉協議会をPRしました。

(2) 多様な形態の情報発信

令和7年度よりInstagramでの情報発信を開始いたしました。

ホームページやInstagram等をとおして、最新の情報、住民に有益な福祉情報の発信・提供に努めるとともに、facebookをやX(旧twitter)、LINE等多様な伝達手段を活用した新たな情報発信についても検討を続けてまいります。

3 社会福祉法人や町内会等と協働

買い物が困難な地域で一人暮らしの高齢者等を対象に、本事業に協賛する社会福祉法人等が所有する車輛を利用して、実施地区の地域ボランティアの協力のもと、大型店舗等での買い物支援を実施しました。

【買い物支援事業】

《表中()内は対前年度比較》

	協力団体	実施地区	実施回数	延べ参加人数			協力店舗
				利用者	ボランティア	計	
令和7年度	社会福祉法人 民生博愛会	押上自治会 添山自治会 大工川親交会	(0回) 12回	(20名) 109名	(4名) 28名	(24名) 137名	イオン上磯店 6回 コープさっぽろほくと店・ダイソーコープ さっぽろ北斗店 6回
令和6年度	社会福祉法人 民生博愛会	押上自治会 添山自治会	(0回) 12回	(△7名) 89名	(△2名) 24名	(△9名) 113名	イオン上磯店 6回 コープさっぽろほくと店・ダイソーコープ さっぽろ北斗店 6回

4 当事者や家族の会と連携

認知症の人と家族の会、ひきこもりの家族会、介護者家族などを支援し、当事者との交流を図るとともに、介護者同士の交流や情報交換を行い、介護者の孤立や介護うつ、介護心中、介護離職等の防止に努めました。

5 福祉団体等の事務局運営

次の団体の事務局業務を担い、各種事業の運営を支援するとともに、活動費の助成など活動の支援を行いました。

また、戦没者慰霊会の事務局業務を担い、7月12日(土)に戦没者慰霊祭を行いました。
《支援団体》

老人クラブ連合会、身体障害者福祉協会、母子寡婦会、遺族会

6 重層的支援体制整備事業

令和7年度より、重層的支援体制整備事業が本格実施となり、4月より新規事業として委託業務を受託しました。

重層的支援体制整備事業実施初年度であることから、具体的な実施方法や実施体制の構築について市と協議をし、支援体制整備を進めてまいりました。

【実績】

	相談受付	支援会議	重層的支援会議		市との定例会議
			重層的支援会議	プラン作成	
令和7年度	24件、延べ294回	5世帯、9回	2世帯、2回	2世帯、2回	10回

※その他、社会資源集作成、関係機関への事業周知、関係機関訪問活動、支援世帯訪問など

7 災害ボランティアセンターの設置に向けた連携

令和7年度、災害時における災害時応急対応活動として行うボランティアセンターの設置及びそれに伴うボランティア活動を円滑に実施するために、北斗市と災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定を締結いたしました。

災害発生時には災害ボランティアセンターの設置・運営が円滑に行えるよう、また、災害ボランティアセンターとしての機能を十分に発揮できるよう、平時から近隣社協や道社協、行政やボランティア、NPO等各種団体との連携を図り、啓発活動や運営体制の構築に努めてまいります。

8 共同募金委員会との連携

北斗市共同募金委員会の事務局業務を担い、次の募金運動に取り組みました。

(1) 赤い羽根共同募金活動

【募金実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度	令和6年度
戸別募金 (町内会・自治会)	(△305,440円) 3,102,168円	(△325,431円) 3,407,608円
法人募金 (企業や事業所)	(△8,910円) 879,000円	(1,160円) 887,910円
職域募金 (法人等の従業員)	(△17,553円) 123,936円	(1,550円) 141,489円
学校募金 (各学校の児童・生徒等)	(75,000円) 215,816円	(41,887円) 140,816円
その他 (スーパー、BOX、ピンハッチ等)	(102,659円) 737,591円	(221,419円) 634,932円
計	(△154,244円) 5,058,511円	(△59,415円) 5,212,755円

(2) 歳末たすけあい募金活動

【募金実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和7年度	令和6年度
戸別募金 (町内会・自治会)	(△317,350円) 2,533,485円	(△309,792円) 2,850,835円
指定寄付 (建設協会・園友会)	(0円) 600,000円	(0円) 600,000円
計	(△317,350円) 3,133,485円	(△309,792円) 3,450,835円